所長の部屋

2024年9月

これからの結核診療のあり方について
その２

福島県　県南保健福祉事務所

Ken-nan Public Health and Welfare Office of Fukushima Prefecture

はじめに

我が国の結核罹患率は、２０２１年に人口10万対10人未満となり、やっと欧米先進国と同様に、**低蔓延国**となった。

現在の感染者の傾向としては、高齢者と外国出生者が主流となり、今後もしばらくはこの状況が続くと考えられる。

現在の結核医療制度と現状との間には、ずれが出てきており、早急な対策が必要である。

全国、福島県の結核感染状況と将来性の分析に基づき、
今後の結核診療体制の方向性、あり方について、
結核病学会・結核研究所等の関係機関の提言や発言を参考に、
私見を交えて、考察した。

現状分析のまとめと課題

・我が国の結核患者は減少傾向だが、
　　周辺のアジア諸国はまだまだ高蔓延国
・問題となる患者は、高齢者と外国出生者の二極化になりつつある
・今後、高齢者結核は減少、
　　外国出生者結核は増加または横ばいの可能性が大
・福島県は全国でも結核患者が少ない県の一つ
・県内の結核病床は減少傾向、結核病棟休止中の病院もある
・県内の結核病床は、特定の地域に偏在しつつある

・結核対策も、患者の傾向や現状に合わせていく必要あり
・外国出生者結核対策の充実は急がれる
・診療体制も、現状にあった対応、将来を考慮した対策が重要
・患者数の減少に伴い、結核を診療できる医師も減少

今後求められる対策は・・・？

国として

○外国出生者結核対策

- **水際対策としての入国前スクリーニングの実施**

  ⇒日本に入国する前に母国でのレントゲン検査を含めた健診の実施
  今年度より実施予定だが、対象国の諸事情により対応には格差があり、
  完全実施は不透明

- **入国後、派遣先または通学先での定期健診の実施**

  ⇒事業所によって実施にばらつきあり、「義務化」も含めて要検討
  また、日本語学校も健診義務がないために、実施している学校は少ない

- **早期発見のための体制・環境整備**

  ⇒言語の問題、対応可能な医療機関の明確化、医療費の問題

- **治療完遂のために必要な体制の構築**

  ⇒相談体制の確立、治療中断が起きないような支援体制の構築

⇨ 患者および患者周囲の結核に対する認知・理解が重要

今後求められる対策は・・・？

国として

○結核診療体制の整備

- **非採算的な結核病床の集約化と地域性の確保**

⇒患者数の減少に伴い入院患者も減少、病床運営は赤字になっている。
今後、さらに患者は減る見込みなので、専用病床の削減と集約化は必要
地域性を考慮し、各地域の拠点病院の感染症病床で入院対応を

- **結核を診療できる医師の育成と結核の基本的な知識の周知**

⇒結核患者の減少で、結核患者を診療する機会も減少、
結核を知らない医師の増加
　疑い患者が出ても、診断・治療ができる医師がいないということで、
対応可能な医療機関がなかなかみつからない
一通り結核診療ができる医師の育成と
医師に代わる診断方法として、AI等のＤｘを使った診療機器の開発・導入

⇨　少ない医療資源は、**Dxを積極的に**導入して補うべき

県が取り組むべき対策は・・・？

福島県

1．高齢者結核対策：「診断の遅れ」の改善
⇒医療側、患者側ともに結核をよく知らないことが原因

・結核をよく知ってもらうための取組を
・結核を診療できる医師の育成　⇒総合診療科で診療が可能か？

2．外国出生者結核対策：言語の問題、相談支援体制の構築

・多国語の対応できる医療通訳の育成・配置　⇒**急務**
・有症状時にはすぐに医療機関を受診できるようなスキームの構築
・診療上の問題や悩み、不安を相談できる体制の整備
・医療費も含めた治療中生じた経済的な問題に対する支援

県が取り組むべき対策は・・・？

福島県

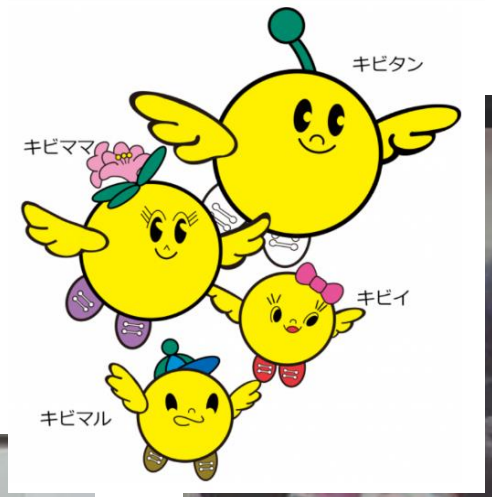
３．結核診療対策：結核病床の集約化、Dxの導入、地域性を考慮したモデル病床の配置

・休棟している病棟や稼働する見込みのない病床の廃止
・結核専用床を持つ病院の集約化　⇒公的病院で1～2か所
・地域性を考慮して、各地域拠点病院にモデル病床を配置
・結核診療に関わる問題等を相談できるネットワークの構築
・結核診療ができる医師の育成・再教育
⇒以前結核診療を行っていた医師の再教育
・AI等のDxを用いた医療診断機器の導入
⇒金銭的な問題がなくなれば、すぐにでも導入を

Take-home message

結核対策のような政策医療は、
国や県がしっかりと現状把握・分析を行った上で、
その現状に即した方向性・施策を示し、
最終的には、公的医療機関が、行政と協力して、
責任をもって診療に当たらなければならない。

結核予防啓発ポスター

結核は、

決して昔の病気ではありません！